

長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会

平成22年1月20日設置



概要

長洲・荒尾(一部)地域では、人口減少やモータリゼーションの進展、地域を取巻く生活環境の変化に伴い、公共交通(路線バス)の利用者が激減していることを考慮し、現状の住民ニーズに応じた公共交通へ見直す必要があるため、現状実態調査や既存バスの利用実態調査、企業の通勤交通実態調査を実施し、地域に即した持続可能な新たな公共交通を確立する。

○地域公共交通の現況

- ・JR鹿児島本線(駅:長洲駅)
- ・有明フェリー(港:長洲港)
- ・産交バス(4路線7系統)

○地域公共交通の課題

- ・利用者の多様なニーズへの対応
- ・バス利用者減少による新たな公共交通の確立(路線見直しを含む)と持続可能な生活交通の確保

○調査の主な内容

- ・現状実態調査
- ・既存バスの利用実態把握調査
- ・企業の通勤交通実態調査

○地域公共交通総合連携計画の策定

- ・持続可能な新たな公共交通(路線バスの見直し、コミュニティバスやディマンド型乗合タクシー)の検討
- ・乗継円滑化(JR長洲駅、有明フェリーとの連携)の取組み

